

フレッシュな新入社員が三洋化成の森でリフレッシュ!!

「三洋化成の森」づくり活動

6月28日、2013年度新入社員65名を対象に、環境意識やボランティア精神の育成を目的に、森林整備研修が実施されました。新入社員を対象にした森林整備研修は今回で4回目となり、延べ223名が参加しています。

午前

環境学習

グループ
ディスカッ
ション

テーマ：
三洋化成で実践する
生物多様性について

難しいテーマにとまどいながらも、活発に意見を交わし合い、班ごとにレポートを仕上げました！



研究所所属の人は生物多様性を守るために製品をうまく使えないか、自分は製造時の改善点はどうかなど、違う視点からの意見がてて色々参考になった。(生産部門・名古屋)



バス内での森林に関するビデオや生物多様性のグループディスカッションを通して、環境に対する意識が高まった。(研究部門)

限られた予算内で実現可能なPR性のある環境整備事業を考え出すのは難しかった。企業が社会に利益を還元する取り組みとして、森林整備は良い活動だと思います。(研究部門)

森林整備

午後

実際に
作業！

『三洋化成の森』
で遊歩道を整備



初めてのこぎりで木を切った。インストラクターの方の説明が印象的で、木やその他の植物を知ることができた。森づくりでの地域貢献を知ること、企業が行う社会貢献の一部を見ることができよかった。社会人の1人として、適切な行動ができるようになりたい。(研究部門)

鎌や長鎌、のこぎり、スコップ、ナタを使って、下草刈りや階段修理などで心地良い汗を流しました。



ボランティア活動は気持ちがいい！というのが率直な感想です。また参加したいです。(研究部門)

鹿島に戻っても自然を大切にしたいと思いました。実際に森に入って活動すること、新しい視野を持てたい機会だったと思います。(生産部門・鹿島)

短い時間の整備でも活動の前後でかなり見栄えが変わった。こうした積み重ねが大切であり、積極的に活動に参加していきたい。(生産部門・名古屋)



こんにちは！「三洋化成の森」づくり活動のメインキャラクター、もりたろうです。みんな、森林整備に来てくれてありがとう!! また遊びに来てね。待ってるよ。